デジタルヘルス | デジタルヘルスの実態 | 企業事例(診断①)



AIの分析機能を活用したスマートスクリーニングソリューションを開発

基本情報

企業名	SigTuple
設立	2015年
所在地	バンガロール
調達資金総額	約4,080万米ドル(計5ラウンド/直近では、2019年4 月にシリーズCラウンドを実施)
Webサイト	https://sigtuple.com/#
事業概要	 同社はAlを活用した医療情報の分析によって診断プロセスを支援するスマートスクリーニングソリューションを開発している 同社はManthanaと呼ばれる医療情報の分析を行うAlプラットフォームを開発。末梢血圧、尿検査、精液、底てい、光干渉断層計、胸部レントゲンなどの分析が可能
顧客/ ビジネスモデル	NA

主要な投資家













ビジネスモデル

- 1. 同社は料金体系にサブスクリプションモデルを採用しており、ラボや病院などのユーザーはプラットフォームにおいて発行する分析レポートのみ別途支払う必要がある
- 2. 同社は分析レポートの他、ハードウェアの販売によって 収益を得ている
- 3. 同社のソリューションを使うことで農村部の患者は、都市部に移動、または検査結果を送付することなく、都市部の医師からコンサルテーションを受けることができる

(出所)SigTuple社ホームページ